

平成20年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	行動援護従業者養成研修プログラムの全国的な普及と行動援護サービスの標準化に関する調査・研究
事業目的	<p>平成19年度に開発した演習プログラムを全国的に普及させるため、研修会をブロックごとに実施すると共に、研修の効果の把握と票を行う。併せて、行動援護従業者の実態を把握し、事業運営上の課題の分析を行うことにより、行動援護の質の向上を図る。</p> <p>① 平成19年度に開発した演習プログラムを活用した研修会の実施                  ② 研修の効果の把握と評価                  ③ 行動援護従業者等の実態把握及び課題整理                  ④ 報告書の作成</p>
事業概要	<p>1. 平成19年度に開発した演習プログラムを活用した研修会の実施                  2. 研修の効果の把握と評価                  3. 行動援護従業者の実態把握及び課題整理                  4. 演習プログラム（改訂版）を活用した研修会の実施                  研究報告書の作成</p>
事業実施結果及び効果	<p>1. 平成19年度に開発した演習プログラムを活用した研修会の実施</p> <p>①北海道研修 平成20年 9月 9日～11日 (札幌市)                  ②愛媛県研修 平成20年10月27日～29日 (松山市)                  ③東京都研修 平成20年11月25日～27日 (品川区)                  ④岩手県研修 平成20年12月16日～18日 (盛岡市)                  ⑤佐賀県研修 平成21年 1月26日～28日 (佐賀市)</p> <p>2. 研修の効果の把握と評価                  チェックリストの結果、ほとんどの受講者に効果が見られた。</p> <p>3. 行動援護従業者等の実態把握及び課題整理</p> <p>①全市区町村1809か所にアンケートを実施                  給付状況、条件緩和による影響を把握                  ②全行動援護事業所1684か所にアンケートを実施                  サービス提供状況、居宅介護計画作成状況、条件緩和による影響を把握</p> <p>4. 報告書の作成</p> <p>①行動援護従業者養成研修プログラムの全国的な普及と行動援護サービスの標準化に関する調査・研究報告書                  行動援護の全国の現状から、現在の課題について報告。                  ②「使ってみよう行動援護」(小冊子)                  事業のより一層の普及                  ③行動援護従業者養成研修中央セミナーテキスト(改訂版)                  研修の質の維持・向上を図る。</p>
事業主体	<p>〒370-0865 群馬県高崎市寺尾町2120-2                  独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園                  電話：027-325-1501 (代表)                  E-mail：webmaster@nozomi.go.jp</p>